

センター通信

青少年の健全育成 ～新たな展開へ～



伊丹市教育委員会事務局
生涯学習部長 村田 正則

「家庭教育」が、「すべての教育の出発点である」と明言されたのは、平成8年の中央教育審議会答申においてのことです。

その7年後、平成15年の中教審答申では、「教育は危機的な状況であり、青少年の凶悪犯罪が増加している。また不登校や中途退学、学級崩壊が依然として深刻である。更に家庭や地域の教育力が不十分で、児童・生徒の学ぶ意欲が低下している。」と指摘され、各教育分野にわたる改革が必要とされました。

これを受け、平成18年に「教育基本法」が全面改正され、第10条「家庭教育」、第13条「学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力」が新設されたのです。

この間、本市では、学校・家庭・地域が連携して、教育力の向上を図るとともに、子どもたちの成長を見守る地域づくりを進めるネットワークの形成に取り組み、平成20年度までに全8中学校区で、すこやかネット推進協議会が組織されました。

本事業を通じ、地域の方々と学校園長、各PTA役員の皆様が一堂に会し、交流が深まったことは、大変、意義深く、子どもたちの健やかな成長はもとより、「地域の子どもは、地域で見守り、育てる」という意識の醸成に大きく貢献したものと思います。

平成20(2008)年度の市民意識調査で、「地域での子育て支援や子どもの健全育成活動」を「市民が担うべき」と回答されたのは、7.4%でしたが、平成31(2019)年度の調査では、同一の調査項目ではないものの、29%の方々が、「地域で子どもたちへの声かけや見守り活動を実践している」と回答されています。

平成27年の中教審答申から、新たな展開があり、学校運営協議会設置の努力義務やその役割の充実などを内容とする、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正とともに、地域学校協働活動の推進を図る、「社会教育法」改正が行われました。

これを受け、本市では、全校に学校運営協議会を設置するとともに、地域の方々やPTAの皆様の参画による土曜学習事業及び図書活動等の学校支援地域本部事業を地域学校協働活動に位置付け、実施しています。

このような状況変化の中、すこやかネット事業は、昨年度末をもって役割を終えましたが、今後、地域学校協働活動の更なる推進とともに、学校運営協議会と地域自治組織の連携が進むことにより、より効果的な体制がとれるものと考えていますので、引き続き、社会教育の側面からも、取り組みを進めていきたいと思ひます。

青少年のインターネット利用環境実態調査 調査結果(速報) 令和2年3月 内閣府

青少年のインターネット利用者 93.2%

中学生の不登校数は平成24年を境に増加し、現在約12万人に達しています。この平成24年頃から子どもたちにスマホが浸透しました。

YouTubeには動画は無尽蔵。オンラインゲームは日々進化。ネットに友達はたくさん。もちろん、スマホだけが原因ではありませんが、学校に行かなくとも家での生活に不自由を感じないので不登校状態が続いてしまうということが考えられます。

スマホは大人を含めて私たちの生活を変えてしまっています。スマホが悪いわけではありません。

このスマホに振り回されるのではなく、上手に活用することを考えていかなければならない時代がやってきているのではないのでしょうか。

利用機器

スマートフォン	63.3%
携帯ゲーム機	31.2%
タブレット	29.6%
その内、子ども専用機で利用している	
学習タブレット	90.0%
子ども向けスマートフォン	82.4%
携帯音楽プレイヤー	82.0%

利用内容

(単位: %)

	小学生	中学生	高校生
コミュニケーション	41.8	75.3	90.1
動画視聴	72.0	84.3	87.8
ゲーム	81.7	76.4	78.7
学習・勉強	31.4	40.9	53.6

1日の平均利用時間 (前年比)

小学生	129.1 (+11) 分
中学生	176.1 (+12) 分
高校生	247.8 (+31) 分

3時間以上利用の割合は

小学生	29.3%
中学生	45.8%
高校生	66.3%

利用目的は趣味・娯楽が最も多く、前年度と比べ約14分増加し、約120分となっている。

◆ 少年進路相談員制度終了のお知らせ

少年進路相談員制度は令和2年3月末で終了しました。今後の相談については下記の「子どもと保護者のなやみ相談」でお受けします。どうぞご利用ください。

《子どもと保護者のなやみ相談》

◇電話相談 (TEL 072-770-8742)
月・火・木・金曜/10:00~19:00
水曜/10:00~17:30
土曜/13:00~17:00

◇来所相談 (TEL 072-780-3540)
(要予約) 平日/10:00~17:00

◆ 電話・来所相談の件数 《令和2年5月》

	電話相談	来所相談
件数	4件	0件
前月比	+1	-1
累計	7件	1件

◆ 街頭補導の件数 《令和2年5月》

	幼少	中	高他	大人
声かけ・会話等	42	13	0	8
あいさつ	143	7	0	11
遊びに関すること	0	0	0	0
く犯・不良行為	0	0	0	0

◆ 有害図書回収状況 《令和2年5月》

	数量	前月比	累計
有害図書	214	-20	448
有害AV	146	+88	262
計	360	+68	710

白ポスト設置場所(市内16カ所)

車塚公園・中野西公園・裁判所前・いたみホール
南センター・女性児童センター・北センター
阪急稲野駅・阪急伊丹駅・阪急新伊丹駅・
JR伊丹駅1F・JR北伊丹駅南口・山田バス停
荒牧バス停・バラ公園バス停・西桑津バス停

5月の事案 (少年愛護センターへの通報・ひょうご防犯ネット情報)

日	時刻	場所	事案	概要 (行為者確保・警告等があったものには) ☆印
5	16:00	昆陽東5 交差点	声かけ	自転車(籠付き黒色)に乗った男が信号待ちの男子中学生に「俺はコロナを持っている」と言い、東方向へ立ち去った。
23	12:03	野間1 店舗内	わいせつ	男(70歳位、170cm位、黒髪、上衣白色、下衣黒色ズボン)が後方を通り過ぎながら、店舗内買い物中の女子児童の身体を2回触った。男は車両にて南方へと逃走した。
28	10:47	中央1 商業施設内	不審者	男(60-80歳、160cm位、細身)が買い物中の母子(男子幼児)に白色の杖を見せつけ、「お前なんかこれで殴ったら一発やぞ」等と言い、立ち去った。
29	17:45	宮ノ前 公衆トイレ内	露出	後ろを向いていた男(20-30歳位、170cm位、中肉、白色Tシャツ、色不明の長ズボン)が振り返り、女子児童に下半身を露出した。

6月の主な行事予定

8(金) 伊丹市少年補導委員連合会 役員会
26(金) 有害図書回収

《6月に予定されていた以下の行事はコロナ感染拡大防止のために書面開催もしくは中止となりました》

- ・ 広報啓発活動・一斉補導
- ・ 第1回 愛護補導連絡会 (全体会)
- ・ 第1回 学校補導連絡会 (各中学校)
- ・ 伊丹市少年補導委員連合会 定例理事会
- ・ 伊丹市少年補導委員正副理事 管外研修
- ・ 伊丹市青少年を守る店連絡協議会 役員会 総会
- ・ 伊丹市青少年を守る店連絡協議会 量販店部会研修会
- ・ 阪神地区青少年補導センター連絡会
- ・ 阪神地区青少年補導センター連絡会 役員会・総会
- ・ 県青少年補導センター連絡協議会 理事会